

令和2年度 非核都市宣言平和事業実行委員会  
第4回議事録（要旨）

日 時：9月1日（火）午後6：15～7：30

会 場：かたらいの道市民スペース

出席者：委員 10 名（中里委員長、小餅副委員長、牛田委員、大上委員、北山委員、  
佐藤委員、島津委員、中島委員、中田委員、元田委員）

事務局 3名

1 開会

2 議題

（1）夏季平和事業のふり返り【資料1】

・事務局より、今年度の夏季平和事業の実施結果について説明。

【委 員】市役所に行った際にパネル展に立ち寄ったが、立ち止まって見ている人が4組程度いた。

【委 員】市報8月1日号を見て、吉祥寺シアターのホームページにアクセスしたが、トップにおしばい『ぞうれっしゃがやってきた』の動画のリンクがなかったので、探すのが大変だった。もしかしたらたどりつけない人もいたかもしれない。

【事務局】現在どのようなリンク方法になっているかわからないが、ご意見を武蔵野文化事業団にお伝えする。

（2）平和の日イベントについて【資料2】

・事務局より、平和の日イベント実施案について説明。

【事務局】定員は市民文化会館で100人程度と考えている。公会堂やスイングホールで実施するのであれば、定員をさらに減らす必要がある。

【委 員】公会堂やスイングホールといった駅前の施設は利便性が高いが、客席同士の距離を取るためには市民文化会館の方が良いと思う。

【委 員】公会堂なら定員は何人か。

【事務局】100人以下になると思われる。

【委 員】老人クラブの催し等は市民文化会館で行われており、定着している側面がある。また、広い場所の方が良いと思うので、市民文化会館が良い。

【事務局】本来の定員の半分だとかなり席が埋まっているように見えるので、入場者数を3分の1に制限したい。

【委 員】中央線で来る人もいるので、公会堂の方がアクセスは良い。公会堂の方が良いと思う。

【委 員】入場者数の上限は本来の定員の3分の1でも多いと思う。もっと少なくても良いのではないか。

【委 員】客を入場させたいうえで、インターネットでも公開するということか。それなら定員が少なくても良いと思う。

【委 員】事前に録画したものを11月23日に流すということか。

- 【事務局】11月23日にご講演いただき、その様子を録画して後日公開する。
- 【委員】動画はいつでも見ることが出来るのか。
- 【事務局】公開期間中はいつでも見ることができる。
- 【委員】会場は公会堂の方が良いのではないか。
- 【委員】市民文化会館だと広すぎるように思う。
- 【事務局】公会堂で定員は70名としたい。また、入場できるのは事前予約をした方のみとする。
- 【委員】講演テーマは事務局から提案しているのか、講師にまかせているのか。
- 【委員】平和に着目したテーマが良い。吉田先生の著書『日本軍兵士 アジア・太平洋戦争の現実』にあるような、一市民が兵士となって戦場に行ったという視点があると良い。
- 【事務局】講演テーマは基本的に講師におまかせしているが、実行委員会で推薦された理由の一つが著書であることはお伝えしている。
- 【委員】最終的には講師と事務局にまかせるが、できれば武蔵野市で行うイベントであることと、戦後75年という視点も含めてほしいと思う。
- 【事務局】今後のやり取りの中で講師に伝える。
- 【委員】講師のプロフィール文に修正が必要ではないか。また、受賞されている著書や、専門分野をより詳細に書くべきではないか。
- 【事務局】講師に再度確認する。

(3) 令和3年度市関連施設におけるイベントの日程及び場所について(案)【資料3】  
・事務局より、令和3年度のイベント日程について説明。

(4) その他

- ・委員より、戦争体験記録集のコミュニティセンターへの配布について質問。
- 【委員】前回要望した戦争体験記録集をコミュニティセンターに置く件はどうなったか。
- 【事務局】9月3日にコミュニティ研究連絡会に出席する予定なので、その際に依頼する。
- ・委員より、パネル展の多言語化について質問。
- 【委員】前回の議題に上がったパネル展の多言語化はどうなったか。
- 【事務局】まずは英語に翻訳したい。翻訳技術のほかに、専門的知識も必要となるので業者を精査したうえで業務委託する。
- 【委員】前回言っていたように、3か国語作れば良いと思う。
- 【委員】中国語は繁体字と簡体字のどちらにするのかという話が前回あったが、それはどうなったか。
- 【事務局】納品期限や予算の都合によって柔軟に対応したい。まずは今年度出来る範囲で実施したい。

- ・委員より、令和3年度の平和事業について提案。  
【委員】来年度は武蔵野市平和の日条例制定10周年となる。この10年間の歩みを周知するために、記念冊子やリーフレットを作成した方が良いのではないか。
  
- ・委員より、空襲・戦災を記録する会全国連絡会議のシンポジウムについて案内。  
【委員】8月29日に実施されたシンポジウムの様子がYouTubeで配信されているので、ぜひ見てほしい。
  
- ・次回の委員会は、10月13日（火）午後6時15分～ かたらいの道市民スペースで開催する。

### 3 閉会